

授業科目	入門韓国語会話					実務家教員担当科目	-	
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期	
担当教員	南 喜玄							
授業概要	韓国語学習の基本である母音、子音、パッチム、発音変化などの語彙、発音を繰り返して復習・予習・練習しながら、「聞く」「話す」「読む」「書く」の基礎能力をバランスよく身につけるとともに、韓国の文化や慣習にも触れながら韓国という国への関心度・理解度を深めることを目的とする。なお、言葉と関連して、韓国の政治・経済・社会・歴史・文化・生活習慣についても紹介しながら授業を進めていく。							
授業形態					授業方法			
学生が達成すべき行動目標								
標準的レベル	1. ハングルの読み書き、日常の挨拶や自己紹介、人や物の有無や指示語を用いたやり取りができるようになる。 2. 韓国語の基礎能力とともに、韓国文化の関心度・理解度を身につけることができる。							
理想的レベル	1. ハングルの構成を理解し、ハングルの正しい綴りと発音を正確に身につけることができる。 2. 基本的な動詞、形容詞を用いた最低限の意志表現ができる。							
評価方法・評価割合								
評価方法			評価割合（数値）				備考	
試験			60					
小テスト			0					
レポート			0					
発表（口頭、プレゼンテーション）			0					
レポート外の提出物			20					
その他			20					
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング								
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	ナンバリング
学習課題（予習・復習）								1回の目安時間（時間）
テキストの練習問題を中心に復習し、付属 CD を利用して発音をチェックする。								4
授業計画								
第 1 回	ガイダンス（講義の進め方、留意事項、試験・評価の方法など） 基礎・第 1 課 韓国語について							
第 2 回	基礎・第 2 課 基本の母音（1）							
第 3 回	基礎・第 2 課 基本の母音（2）、練習問題							
第 4 回	基礎・第 3 課 基本の子音（1）							
第 5 回	基礎・第 3 課 基本の子音（2）、練習問題							
第 6 回	基礎・第 4 課 複合母音（1）							
第 7 回	基礎・第 4 課 複合母音（2）、練習問題							
第 8 回	基礎・第 5 課 パッチム（1）							

第9回	基礎・第5課 パッチム（2）
第10回	基礎・第5課 パッチム（3）、練習問題
第11回	基礎・第6課 発音の変化（1）
第12回	基礎・第6課 発音の変化（2）
第13回	基礎・第6課 発音の変化（3）、練習問題
第14回	基礎・第7課 あいさつ
第15回	基礎・第2～6課の主要学習内容について復習 全体的なまとめ
テキスト	必要に応じて、授業中に適宜、指示・配布する。
参考図 書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	1. 提出された課題や小テストを採点して返却する。 2. 課題や小テストは正答を公開し、学習レベルを確認する。
課題に対 するフィ ードバッ クの方法	1. ハングルの構成を理解し、「聞く」「話す」「読む」「書く」という基礎能力をバランスよく身につけてください。 2. 言語の習得は繰り返しが大切なので、可能な限り繰り返して復習・予習・練習する習慣をつけてください。
学生への メッセー ジ・コメ ント	